

1 かがしま維新伝心



- ① 岩川 拓夫/著
東雲 ののか/絵
- ② 南方新社
- ③ 1800円
- ④ 21イ023

西郷隆盛、島津斉彬や薩英戦争、薩摩辞書など1800年代の幕末・明治維新に鹿児島がどのように関係したのか、読みやすい文章とイラストで楽しく分かりやすく説明しています。歴史の転換期における鹿児島の人々の活躍、努力や挑戦について読み解いてみましょう。郷土愛を育むことができ、大人も楽しむことができる一冊です。

2 アフリカで、バッグの会社 はじめました 寄り道多め仲本千津の進んできた道



- ① 江口 絵理/著
- ② さ・え・ら書房
- ③ 1500円
- ④ 28ナ023

小学生の頃から人の命を救う仕事をしたいと考えていた仲本さん。いくつか進路変更を経てウガンダのシングルマザーに出会い、彼女たちの力になれるビジネスを模索し、アフリカンプリントを使ったバッグを作る会社を立ち上げました。バッグ作りを通してアフリカの貧困問題を解決し、女性を勇気付け輝かせるまでの挑戦のお話です。

3 生まれかわるヒロシマの折り鶴



- ① 佐藤 真澄/著
- ② 汐文社
- ③ 1600円
- ④ 31サ023

広島市の平和記念公園には、世界中から、毎年一千万羽の折り鶴が届けられます。しかし、届けられた折り鶴の量の多さや保管場所等の問題から、広島市で折り鶴を永久保存することは難しいそうです。折り鶴に込められた人々の祈りや思いをどのような形にするか……。広島の人々の折り鶴の活用・再生に向けた取組について書かれた本です。

4 給食が教えてくれたこと 「最高の献立」を作る、ぼくは学校栄養士



- ① 松丸 奨/著
- ② くもん出版
- ③ 1400円
- ④ 37マ023

苦手な食べ物が多すぎて、給食の時間が大嫌い！そんな少年が栄養士になり、「最高においしい！」給食作りを目指して大奮闘！その後、「全国学校給食甲子園」で男性として初めて優勝を果たした著者の姿を描いたノンフィクションです。給食に携わる仕事や貧困・食品ロスなどの社会問題についても学ぶことができます。

5 生き物たちが先生だ しくみをまねて未来をひらくバイオ ミメティクス



- ① 針山 孝彦/著
安斉 俊/画
- ② くもん出版
- ③ 1400円
- ④ 46ハ023

“バイオミメティクス”とは、生き物がもっているしくみや生きかたを学び、人間のものづくりにいかそうという考えかたです。ハスの葉やタマムシ、ヤモリなどの生き物のしくみをもとに実現した、様々なものづくりが紹介されています。持続可能な社会を目指す最先端の楽しい研究を知ること、身近なふしぎに興味をわいてくる一冊です。

6 はじめての動物地理学
なぜ北海道にヒグマで、本州はツキノワグマなの？



- ① 増田 隆一/著
- ② 岩波書店
- ③ 1450円
- ④ 48マ023

なぜ生き物は住む場所が決まっているのでしょうか。そんな素朴な疑問に答えるため、この本では、クマやコアラ、ライオンなどを例に、様々な視点から解説していきます。本来のテーマである動物地理学だけではなく、地球の歴史や環境問題、生物多様性や持続可能な社会のあり方にまで繋がっていく、広い視点から書かれた一冊です。

7 ひと箱本屋とひみつの友だち



- ① 赤羽 じゅんこ/作
はらぐち あつこ/絵
- ② さ・え・ら書房
- ③ 1500円
- ④ 91ア023

ある日、ふとしたきっかけで「ひと箱本屋カフェS HIORI」というお店を訪れた朱莉。そのお店には、同じ小学生の女の子が自分で書いたお話の本を売っている「ひと箱」がありました。朱莉が本を買ったことがきっかけで二人は友だちになり……。

本当の友だちとは？気持ちを大事にし合うとはどういうことかを深く考えさせてくれるお話です。

8 かげふみ



- ① 朽木 祥/作
網中 いづる/挿画
- ② 光村図書出版
- ③ 1600円
- ④ 91ク023

夏休み、広島祖母の家で過ごす拓海は、戦前は学校だった児童館の図書室に通うようになります。図書室に雨の日だけ現れる、いちばん奥の机で本を読んでいる三つ編みの女の子が気になり……。1945年8月6日と現代をつなぐ不思議な物語です。「失われた声」に耳を澄ませることで、「命」についての考えを深めるきっかけとなる一冊です。

9 勇気を出して、はじめての一步
The First Step With Courage



- ① 本田 有明/作
ゆうこ/絵
- ② 小峰書店
- ③ 1400円
- ④ 91ホ022

小学5年生の健人と幼なじみの杏はずっと同じクラスです。杏は幼稚園の時に交通事故に遭い、左足に障がいがあります。2学期の始業式、ダニエルが編入してきました。健人と杏とダニエル、3人が友情を育む中で、3人が自分の殻を破り、新しい一歩を踏み出し、成長していく物語です。読んだあと、きっと勇気がわいてくるはずです。

10 草の背中



- ① 吉田 道子/著
さげさか のりこ/絵
- ② あすなろ書店
- ③ 1400円
- ④ 91ヨ023

咲の祖母こよみさんは生物好きの祖父「そーふ」と仲良く、あっさりさっぱりきっぱりと生きてきました。こよみさんは、咲と同じ11歳の頃の「ある話」を伝えないまま、亡くなってしまいます。その後、「そーふ」あての謎の手紙と咲あての手紙が見つかり、そこには驚きの事実が……。人生の素晴らしさや大切なことを教えてくれる一冊です。

11 インフルエンサーのママを告発します



- ① ジェ ソンウン/作
チャ サンミ/絵
渡辺 奈緒子/訳
- ② 晶文社
- ③ 1800円
- ④ 92シ023

ダルムのママは、個性的なファッションで注目を集めるインフルエンサー。ダルムもママの娘として、つねに日常をSNSに公開されています。そんな毎日に我慢できなくなったダルムは、権利を取り戻すため、ママを告発することにしました。

SNSの使い方、そして子どもの権利について深く考えることができる一冊です。

12 起業家フェリックスは12歳



- ① アンドリュー・ノリス/著
千葉 茂樹/訳
- ② あすなろ書房
- ③ 1500円
- ④ 93ノ023

親友のモーが描いたかわいいバースデーカード。それをおばあちゃんが気に入った様子を見て、フェリックスはカードを販売することを思い付きます。お金を稼ぐことの大変さ、仲間の大切さ、決断力などを学んでいくフェリックスの成長の物語であり、「自分も起業家になれるかも！」と楽しく学ぶことができるビジネス入門小説です。

13 星をつかんでポケットへ



- ① アイシャ・ブシュビー/作
吉井 知代子/訳
- ② ほるぷ出版
- ③ 1600円
- ④ 93フ023

13歳の少女サフィアは、両親の離婚後、ママと離れて暮らしています。週1回のママとの面会日に二人は大げんかをして別れます。その後、ママは脳卒中で倒れてしまいます。ママの香水をつけるとママの記憶に入れると気付いたサフィアは、ママを目覚めさせようと奮闘します。サフィアの姿に心揺さぶられる、娘と母の物語です。

14 パフィン島の灯台守



- ① マイケル・モーパーゴ/作
ベンジー・デイヴィス/絵
佐藤 見果夢/やく
- ② 評論社
- ③ 1500円
- ④ 93モ023

5歳のアランが乗った船は、航海中、嵐に巻き込まれ座礁してしまいます。命の危機を感じている時、パフィン島の灯台守ベンが現れ、乗客30人の命を救ってくれました。アランはこのときの感謝をずっと忘れず、学校を卒業したら彼に会いに行こうと決意します。灯台守ベンとアランの交流が、人とのつながりの大切さを教えてくれます。

15 フードバンクどろぼうをつかまえろ！ 秘密の大作戦！



- ① オンジャリ Q. ラウフ/著
千葉 茂樹/訳
スギヤマ カナヨ/絵
- ② あすなろ書房
- ③ 1400円
- ④ 93ラ022

ネルソンが家族と“ぎりぎりの月”に訪れる“銀行”，それは“フードバンク(食べ物の銀行)”。おなかをすかせた人たちを無料で救ってくれる銀行です。そのすばらしい銀行が、悪いやつらにねらわれていると知り、ネルソンと友だちは、子ども探偵となり、調査にのりだします。フードバンクや日本の現状について学ぶこともできる一冊です。